



健闘!! 一関地方新人大会★

「識己研能」～学びを力に!

【野球部(3校合同:一関東中・一関中・萩荘中)]

対大東・川崎・千厩中 善戦するも惜敗

【バレーボール部(3校合同:一関東中・巖美中・平泉中)]

Aグループ3位、善戦、惜しくも決勝T進出ならず

【ソフトテニス部(男子)]

〈団体戦〉予選リーグ 善戦するも惜敗

〈個人戦〉亀卦川桂介・岩淵奏太ペア 予選リーグ3位

青山結登・阿部輝大ペア

予選リーグ1位、決勝T 2-3惜敗

【ソフトテニス部(女子)]

〈団体戦〉予選リーグ 善戦するも惜敗

〈個人戦〉川島小花・菅原彩那ペア 決勝T 惜敗

白鳥結羅・菅野颯希ペア **ベスト8 県大会出場****【バドミントン部(女子)]**〈個人戦〉シングルス 熊谷心羽 **第2位 県大会出場**

ダブルス 佐藤梨心・菅原麻由組 1回戦 惜敗

【卓球部(男子)]

〈団体戦〉予選リーグ 4位、惜しくも決勝T進出ならず

〈個人戦〉1回戦惜敗:佐藤敢太、佐藤蓮斗

2回戦惜敗:岩淵禮舞、岩谷奏亮、千葉優心、高橋悠

3回戦惜敗:岩淵亮太

【地域スポーツクラブ(本校生徒所属クラブのみ抜粋)]・バレーボール競技男子(いわいクラブファイターズ): **優勝 県大会出場**・バレーボール競技女子(BLAISE一関): **第2位 県大会出場**

・ソフトテニス競技女子(一関協会)

〈団体戦〉 **第2位 県大会出場**〈個人戦〉佐藤世明 **優勝 県大会出場**

・バドミントン競技女子(TBD)

〈団体戦〉 **第2位 県大会出場**

9月13日(土)～15日(月)の3日間、一関地方新人大会が開催されました。どの会場でも、日頃の練習の成果を発揮するべく精一杯プレーや応援をする東中生の姿が見られました。

スポーツには勝敗がつきものです。限られた枠組み(ルール)の中で勝利(目標)を目指して様々な策を練りつつ、メンバーそれぞれが自身の持っている力を伸ばし、互いに励まし合い協力しながらチームの力を高めていく…それがスポーツの一つの醍醐味。中学生の発達段階においては、「自身の強み・弱さと向き合う勇氣」「日々の練習に自身で意味を見出す主体性」「人との繋がり、信頼関係の構築」「自分には仲間のために何が貢献できるのか?」の模索等々、心身の健全育成や主体として将来の社会作りに資するもの(目的)と考えます。

さて新人大会。新人チームだからこそ「支えてくれている方々への感謝」と「謙虚さ」を学び、次の目標に向かってさらに精進してほしいです。また県大会に出場する部・クラブ、大会運営を支える生徒には技術は勿論、「一関地方代表としての自覚を持った姿勢・態度」を期待したいです。

一生懸命取り組んだことには、必ず学びがある! それぞれの場で頑張れ東中生!

防災学習(講話・蒸しパン作り実)

新人大会初日、3年生は実力テストを、1、2年生の総合文化部と学校の部活動に所属していない生徒とで防災学習を行いました。9月には本校で一関の水害をテーマにパネル展を行いました。9月には「天災は忘れた頃にやってくる」の言葉通り、いつ、何が起こるかわかりません。「助けられる側から助ける側へ」…中学生にできることをまたひとつ学びました。



「進路」について考える ①

「進路」という言葉を聞くと、一般的には中学校3年生というイメージがあるかと思います。しかしながら改めてその表記を見ると、「進む道(路)」と書いて「進路」。その歩みは既に今から12~15年前、お子さんが生まれたときから始まっています。

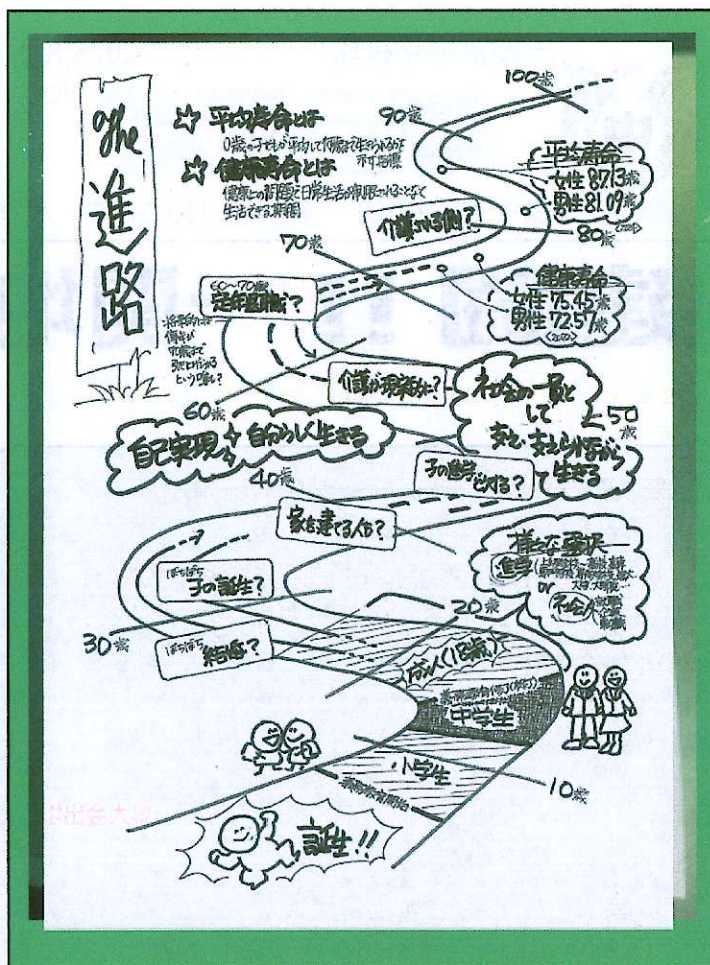
子どもの成長について考えるとき、2つの方向から見るのが大事だと考えます。

一つめの視点は「ゼロからの成長」。「生まれた→首が座った→寝返り→ハイハイ→歩き始めた→…」という子どもの「個の進化から見た面」。

もう一つは「ゴールから見た成長」。子育ての最終目標は「自立」ですから、「社会から見た成長」も当然意識しなければなりません。例えば…仮にお子さんが保護者の皆さんの職場に入ってきたとして、同僚あるいは部下として一緒に働くのに必要な資質が身に付いているかどうかといった見方です。さて、いかがでしょうか？

どんな生き方をしたいかと考えた時、「進学、就職・起業・転職」という側面だけではなく、「幸せになりたい、誰かの役に立ちたい、好きなことを続けたい…」などといった側面も大きいでしょう。進路とは「進む道(路)」=「人生」です。日々の、無数の小さな積み重ねが道を作ります。

義務教育期間は中学校3年生まで。親が我が子と一緒にいられる時間は人生の中で意外と短いものです。ご家庭はお子さんにとって最も身近な「人生の先輩と触れ合う場」。お子さんの初めての人生の選択を前に、日々の生活の中でさりげなく様々な会話をする機会を持てるといいですね。私たち大人も、実は毎日いろいろ考えたり悩んだり迷ったりしながら生きている訳で…そういう姿もお子さんにとっては生きるヒントになるかもしれません。



地域とつながる秋



部活動が加入推奨制となり、放課後や休日の過ごし方も多様化してきました。以前と比較すれば、地域行事に参加しやすい環境になったとも言えるのではないのでしょうか。

秋…各地区で運動会や文化祭など、様々なイベントが企画されています。地域の一員として参加したり活動したりするチャンス!!

学校と違い様々な年代の人たちで成り立つ「地域」だからこそできる体験は貴重です。地域の皆さん、本校生徒が参加した際には、どうぞよろしくお願いします。



〈中間テスト前～勉強に集中する3年生〉



日が短くなりました。本校生徒の自転車での登下校の様子が気になります。右側通行、左右確認不足、無灯火、ノーヘル…。特に国道284交差点～水口公園～東中学校、真滝駅付近～木ノ川地区辺りが心配です。

「命」が何より大切です。学校でも繰り返し安全指導をしているところですが、もし本校生徒の危険運転を見かけたら、是非その場で直接生徒に声かけをお願いします。